

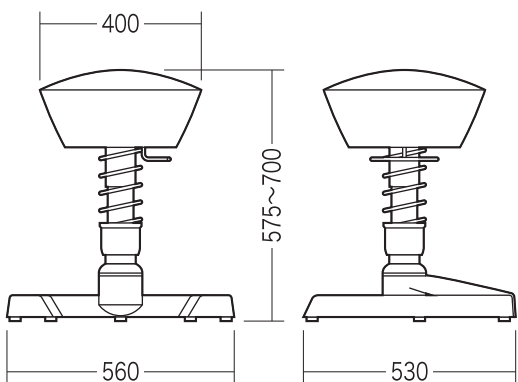
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記のとおりで組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

組立説明書は組立て後も大切に保管してください。

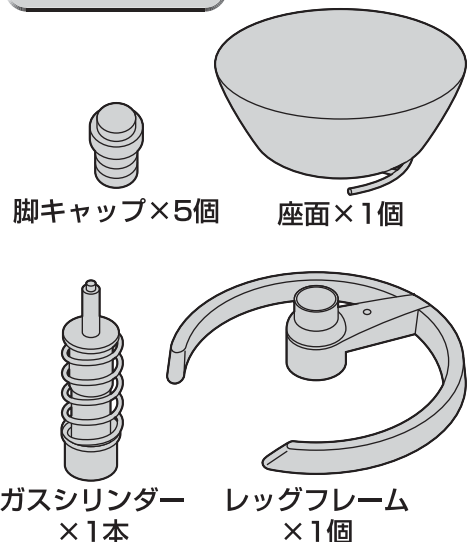
この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・マイナスドライバー
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）

完成図



組立て部品



チェアの品質表示

外形寸法：幅560×奥行530×高さ575～700mm
構造部材：座部/合板、スチール 脚部/スチール
張り材：マイクロファイバー クッション材：ウレタンフォーム

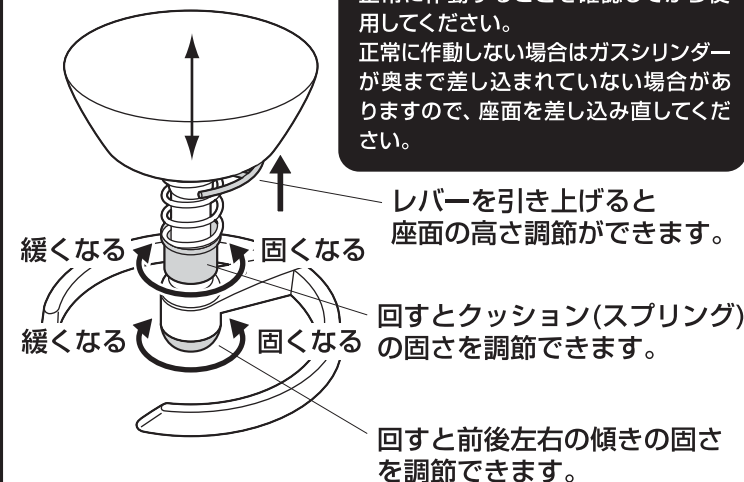
▲ 使用上の注意 ▲

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面や肘あての上に登らないで下さい。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3～4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

各部の調節方法

▲ 注意 ▲

レバーを引き上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。
正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面を差し込み直してください。



レバーを引き上げると座面の高さ調節ができます。

緩くなる 固くなる
緩くなる 固くなる

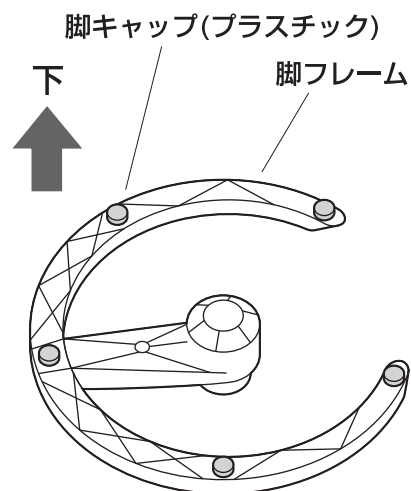
回すとクッション(スプリング)の固さを調節できます。

回すと前後左右の傾きの固さを調節できます。

1 脚フレームの脚キャップを選択します。

プラスチックの脚キャップを使用する場合

あらかじめ付いている脚キャップ(プラスチック)のまま使用します。

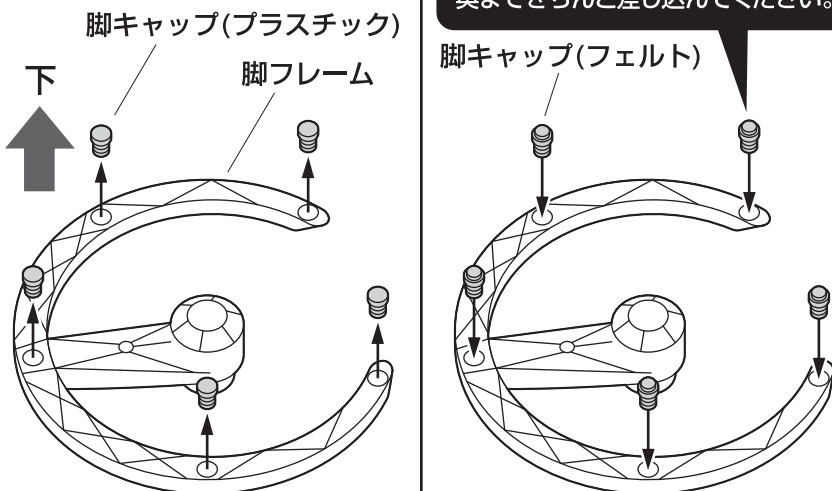


フェルトの脚キャップを使用する場合

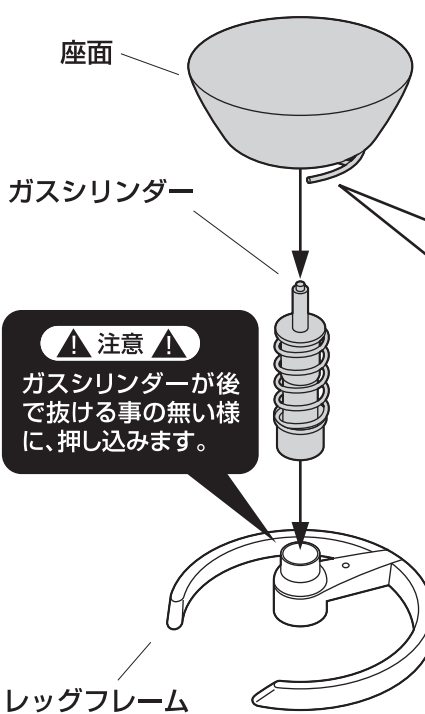
- ①レッグフレームにあらかじめ付いている脚キャップ(プラスチック)をマイナスドライバーで取外します。
- ②脚キャップ(フェルト)を圧入します。

▲ 注意 ▲

全て同じ脚に交換してください。奥まできちんと差し込んでください。

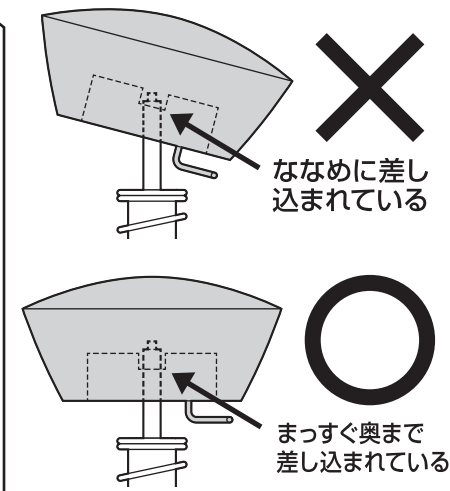


2 レッグフレームにガスシリンダーと座面を差込んで完成です。



▲ 注意 ▲

座面をガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。
座面がななめに差し込まれていると、奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。



▲ 注意 ▲

ガスシリンダーが後で抜ける事の無い様に、押し込みます。

※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。

※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。
※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。
※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。

座って押し込む

